

2019年度 財務の概要

1. 資金収支計算書
2. 事業活動収支計算書
3. 貸借対照表
4. 財産目録

1) 収支の状況

短大においてこの年度の入学者は145名で、専攻科を含む学生数は331名にとどまり、前年比においても30名減となった。2019年度の事業活動収入は特別収入の施設設備補助金2,264千円を含み、824,309千円、事業活動支出1,032,085千円、基本金組入前当年度収支差額では△207,776千円となった。教育活動による資金収支差額は△91,616千円、事業活動による教育活動収支差額は△193,703千円と共に大きくマイナスとなった。学生数の減少による収入の減少に加え、人件費の増加、さらに大学設置に係るキャンパス整備工事により経費部分が約31,000千円と膨らんだのも大きい。人件費割合は、経常収入の減少により74.6%とさらに増加した。

繰越支払い資金は765,226千円で、資金の増減としては、附属豊田幼稚園園舎建替工事代金として211,425千円（補助金相殺）、大学設置に係るキャンパス整備工事に係る今年度分として約146,000千円支払った事もあり、前年比491,903千円の減少となった。

財政安定のためにも、安定的な学生の確保は当然として、さらに経費の削減に努めていく事が不可欠となってくる。

2) 貸借対照表の状況比率

総資産額は4,394,330千円となり前年対比230,751千円減少した。基本金は1号基本金が199,389千円増加した。従って自己資本=純資産(総資産-負債)は、3,547,217千円となり、純資産構成比率(自己資本比率)は80.7%、また固定比率(固定資産÷純資産)は101.1%となった。なお、流動資産は804,967千円で、流動資産総額の95.1%が現預金である。現金保有率が高いのは、将来に向けての投資余力を準備しておくためである。なお、本学ではデリバティブ投資は行っていない。